

第122号議案

豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部
改正について

豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する
条例を別紙のように定める。

令和6年12月17日 提出

豊後大野市長 川野文敏

提案理由

本市一般職の職員の給与改定の状況等に鑑み、市長及び副市長の給与を改定したいの
で、この案を提出するものである。



豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を
改正する条例

第1条 豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例(平成17年豊後大野市条例第52号)の一部を次のように改正する。

第5条中「100分の122.5」を「100分の127.5」に、「100分の170」を「100分の175」に改める。

第2条 豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を次のように改正する。

第5条中「100分の127.5」を「100分の125」に、「100分の175」を「100分の172.5」に改める。

附 則

(施行期日等)

- 1 この条例中第1条の規定は公布の日から、第2条の規定は令和7年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による改正後の豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例(次項において「改正後の給与等条例」という。)の規定は、令和6年12月1日から適用する。

(給与の内払)

- 3 改正後の給与等条例の規定を適用する場合においては、第1条の規定による改正前の豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与等条例の規定による給与の内払とみなす。

